

医薬経済・イノベーション評価研究会（略称：キヤノンHTA研究会）

2015年4月22日（水）開催 第30回研究会 議事録

講演「費用対効果の制度化にむけて」

東京大学大学院政治学研究科・公共政策大学院教授 田辺国昭先生

厚労省中医協の費用対効果評価専門部会の部会長である田辺先生をお招きし、部会でのこれまでの討議の論点と今後の予定などについてご講演頂いた。すなわち、

1. 今までの検討における了解とスケジュール
2. 具体例の検討を通じてあぶり出された費用対効果分析の結果と課題
3. 費用対効果分析の制度化の前提
4. 費用対効果分析の制度設計に向けて

の4つの論点それぞれについて、解説された。

講演後、研究会メンバーからの質疑応答が行われた。QALYを用いるか否かや、海外データの援用は可か、などの手法上の問題、また、保険適用か加算かなど制度化の目的は何かという問題や、データベース構築、HTA組織の設立の問題まで、今後の課題も含めて広く、活発な討議が行われた。

次回開催予定は5月27日

文責：研究会メンバー、鎌江